

園や学校で、ちょっと気になる子どもたちがいます。そのなかには自閉症スペクトラム症、ADHDなど、発達障害と診断される子どももいます。

これらの子どもに、家庭・集団生活の中でどのように対応すればいいのか悩みは尽きません。

講演の第一部では、「ちょっと気になる」子どものとらえ方を学び、園や家庭での支援の方法をお話していただきます。

講師の土田先生は、日本へ感覚統合理論を導入された、この分野の第一人者です。

家庭や現場での保育にとって有意義な学習会になると思います。

第二部は、療育に関わっているセラピストを対象にした内容となっています。

子供の発達に大切な 感覚統合

第1部

ちょっと気になる子供の理解と対応

第2部

感覚統合を日常生活にどのように活かすか

10/16(日) 13:30~16:40

(13:00~受付開始)

【会場】香川県社会福祉総合センター

香川県高松市番町 1-10-35 1F コミュニティーホール

講師:土田 玲子

プロフィール:昭和53年米国フロリダ州立大学修士課程卒業。
長崎大学医学部保健学 科作業療法専攻・県立広島大学保健福祉学部
作業療法学科教授を歴任。
平成28年4月よりNPOなごみの杜代表理事として長崎を基盤としなが
ら、子どもを支援する人のサポートを行っている。
日本感覚統合学会会長、県立広島大学名誉教授、日本発達障害者ネ
트워크理事。

【参加費】1000 円

(当日受付にてお支払いください。)

【定員】260 名

(当日参加可能ですが、事前申し込み優先とします。
定員に達次第締め切らせていただきます。)

【申し込み・問い合わせ先】

高松平和病院 リハビリテーション科 担当者 筒井 貴典

Eメール: riha@kagawa.coop

※事前申し込み・お問い合わせは Eメールのみ受け付けます。電話での申し込み・お問い合わせはご遠慮下さい。

※Eメールには、件名に「子どもの発達に大切な感覚統合参加について」、本文に氏名・職種・経験年数・所属先を記載してください。

(保護者の方は「保護者」と記載してください。) Eメールが届いてから 3 日以内 に返信致します。返信がない場合は再度ご連絡をお願いします。

【主催】へいわこどもクリニック 【共催】高松平和病院